

W i l l ウィル

枚方市男女共生フロアだより

平成26(2014)年9月発行

◆災害と女性◆



大正12年の9月1日に発生した関東大震災にちなみ、「災害への備えを怠らないように」と、昭和35年に内閣府が9月1日を防災の日に制定し、昭和57年には、防災の日を含む1週間を防災週間に制定しました。

関東大震災の際、池や川に打ち上げられた痛ましい女性の死体の多くは下着をつけておらず、下着着用の必要性が叫ばれました。

また、昭和7年に発災した東京日本橋のデパート「白木屋」の大火災では、和服のため、下着をつけていなかった女性店員がビルから飛び降りる際に裾をおさえるためにロープから手を離し、転落したという話もあります。これについては、当時の羞恥心のありようとは現在とは意識が違いため、事実ではないという説もありますが、この火災により、下着を着用しない慣習を変えなければいけないという風潮が広まったことは事実であるようです。

先日、広島市を襲った未曾有の土砂災害で避難所生活を余儀なくされている方々は、着替えや洗濯にも不自由を強いられていることと思います。避難所運営に女性の視点を取り入れることが必要であることは、先の東日本大震災でも強く訴えられてきました。毎日清潔な下着を着用するなど、現代の女性にとっては当たり前で重要なことを普通に行えるように、長引く避難所生活の整備が求められています。被災者の皆さんが今までどおりの生活を一日も早く取り戻せるよう、私たちにできる支援をしていきましょう。

● contents

- (1) ウィルコラム
- (2) 特集「男女共同参画週間自分をすり減らさない生き方～女らしさ・男らしさの呪いを解く」
- (3) 定例講座のご案内／ウィル講座のご案内／男女共生フロア・ウィル女性のための相談案内
- (4) 新着図書案内



今年度の枚方市男女共同参画週間事業は、去る6月21日に「自分をすり減らさない生き方～女らしさ・男らしさの呪いを解く」をテーマに「草食男子」の名付け親、コラムニストの深澤真紀さんにご講演いただきました。当日の様子を一部ご紹介します。



竹内脩市長より開会の挨拶

草食男子という言葉は草食動物という意味だけではなく、日本は仏教国で、仏教では肉やにんにくや酒も飲まず、草食が良しとされている。そういう意味も含めて「そんなになががつしない、感じのいい今どきの若者」くらいのつもりで2006年に名づけました。当時はそれほど話題になりませんでした。2008年のリーマンショックで、日本の経済が一気に悪くなったとき、車が売れなくなったのが「草食男子」のせいだ、ということになり、経済界でも草食男子が話題になって、2009年の流行語大賞のトップ10をとってしまったのです。

草食男子は本来、家族や友人を大事にして、女性と友人関係が持てる若者のことで、褒めるために名づけたのですが、誤解のままに流行していきました。

今の若者は素敵な大人を尊敬するのが大好きです。私たちは好きな生き方をして素敵な大人になりましょう。大人が素敵な社会なら若者は夢を持ちます。自分たちの技術や失敗を伝え、若者たちにチャンスを与えましょう。彼らを信じましょう。

＜自分をすり減らさない生き方＞

だめなところを磨こう。前向きでなくてもいい。欠点を磨いて自分をメンテナンスする。また、自分を観察して自分の取扱説明書を作る（私は雨の日は機嫌が悪い、あの人に会うのはいやだ etc）。自分をよく知ることが大切。

人生の出来事には意味がない。夢は必ずかなうわけではない。努力すれば必ず成功するわけではない。弱点はなおさずに逃げる。トラブルの理由を探さない。今考えても仕方ないことは考えない。自分を大事にしたら、やるべきことは見えてくる。

深澤さんの軽妙なトークに会場は大爆笑



草食男子とは？

- ・見栄消費をしない
- ・見栄恋愛をしない
- ・見栄就職をしない



【好きなもの】

応援消費・実質消費・社会貢献・エコロジー・リサイクル・コスパ・貯金・マイル・電気屋さんのポイントカード・クーポンマガジン・ほめること、ほめられること・地元（ケンミンショー・B-1グランプリ）・女性上司とのランチ

【苦手なもの】

高価な時計や車・出世・いばられること、いばること・無謀なスピード運転・男性上司との飲み会

【理解できないこと】

「据え膳食わぬは男の恥」「送りオオカミ」

（文責：フロアだより編集部）

■定例講座のご案内■

シングルマザーのお気軽サロン

ゆっくりおしゃべりしませんか

毎日フル回転で、ストレスフルなあなたに。
ちょっと手を止めて、他人の話を聞き、自分の思いも
しゃべり、「私」の時間をもちませんか。

9月28日(日) 午前10時～12時

10月25日(土) 午前10時～12時

- ◆講師 坂田恭子さん(ファミリーポートひらかた)
- ◆対象 シングルマザーや
シングルマザーになるかもしれない人
- ◆場所 メセナひらかた会館3階 第2会議室
- ◆定員 先着30人
- ◆申込 先着15人 ウィルで受付中(電話可)
- ◆保育 先着10人 6か月～就学前児
要予約 無料



■ウィル講座のご案内■

女性のための法律講座

①10月24日(金)「50代までの離婚～子どもをめぐって」

◆講師 高瀬久美子さん(弁護士)

②11月7日(金)「60代からの離婚～財産をめぐって」

◆講師 大沼順子さん(弁護士)

◆対象 市内在住・在職・在学の女性

◆場所 メセナひらかた会館3階

◆定員 先着30人 10月1日(水)からウィルで受付(電話可) 無料

◆保育 先着10人 6か月～就学前児 要予約 無料

2014 女性に対する暴力をなくす運動週間事業

「ゆるせない、逢いたい」上映会

11月15日(土) ①午前10時 ②午後2時

17歳の夏。初めての恋。でもすべては、あの事件とともに変わってしまった…。デートレイプというセンセーショナルな問題を織り込んだ、鮮烈の青春ラブストーリー。出演：吉倉あおい、柳楽優弥他

◆場所 メセナひらかた会館2階多目的ホール

◆定員 先着200人 11月1日(土)からウィルで受付(電話可) 無料

◆保育 先着10人 6か月～就学前児 要予約 無料

■男女共生フロア・ウィル 女性のための相談案内■

★ 生き方相談 ★

女性のさまざまな悩みを受け止め、自分自身の力で次へ
進めるように女性相談員がサポートします。

要予約。1回50分。

相談日 水曜日：午後1時～9時

(祝日は午後5時まで)

金曜日：午前10時～午後5時

★ 電話相談 ★

電話でも相談ができます。予約不要。

専用電話 072-843-7860

相談日 月曜日：午前10時～12時/午後1時～5時

木曜日：午後1時～4時/午後5時～9時

(祝日は午後1時～5時)

※受付は、各終了時間の20分前まで

★ 法律相談 ★

法律上の問題に女性弁護士が相談に応じます。予約が必要です。1回30分1人1回限り。

相談日 第2金曜日・第3木曜日：午後1時～4時

第1金曜日・第4木曜日：午後5時～8時(祝日除く)

■DVに関するご相談■

枚方市配偶者暴力相談支援センター「ひらかたDV相談室」

050-7102-3232(専用電話) 平日 午前9時～午後5時30分

～「DVかもしれない」と思ったら、一人で悩まず相談してください～



ドメスティック・バイオレンス(DV)とは、親密なパートナーからの暴力のことです。「殴る」、「蹴る」という身体的な暴力のほかに、大声でどなったり、無視したりというような精神的に追い詰める暴力もあります。また、行動を監視する行為、性的な暴力もDVに含まれます。



書名	著者	出版社	内容
愛する人がうつ病になったとき あなたはどのようにする？ －実践的・共感的な支援ガイド－	ミッチ・ゴラント [[ほか]	星和書店	もし愛する人がうつ病になったとき、どのような支援ができるのか、またどのように適切な支援をしたらよいか。うつ病、支援法について学ぶ。
甘いお菓子は食べません	田中 兆子	新潮社	アルコール依存から脱することのみを目的に生きる女。「きみとはもうセックスしたくない」と夫から宣言された女。母になるか否かを考え続ける女。40代を漂う彼女たちが見つけた、すべて剥がれ落ちた果ての欲望の正体とは。女性の危うさと哀しみが描かれた連作短編集。
映画から見える世界 観なくても楽しめる、ちづこ流シネマガイド	上野 千鶴子	第三書館	古い・女性の生き方・戦争・国のありよう・あの時の真実等、著者らしい8つのテーマに分け評論される、映画を観なくても楽しめるシネマガイド。
奥さまは愛国	北原 みのり [[ほか]	河出書房 新社	フェミニストと元・在日韓国人三世が、行って、聞いて、考えた愛国の正体とは。
「おネエことば」論	クレア・マリイ	青土社	あらゆるメディアにいつの間にかあふれ始めた「おネエことば」。そのヒミツと真実に言語学者が迫る。
「家族」難民 生涯未婚率 25%社会の衝撃	山田 昌弘	朝日新聞 出版	自分を必要とし大切にしてくれる存在がいない人たちー「家族難民」。「家族難民」を生まないためには私たちはいったい何をすべきなのかについて考える。
「心いじり」の時代 危うさとからくりを読み解く	大森 与利子	雲母書房	教育、医療、福祉、労働、政治、経済等。あらゆる生活領域が、いかに強者・識者・メディア主導の言説で構成されているかを捉える。
子育てがプラスを生む「逆転」仕事術 産休・復帰・両立、すべてが不安なあなたへ	小室 淑恵	朝日新聞 出版	900社以上のコンサルティングから生まれた実践的ノウハウ。妊娠・出産から仕事復帰までが、すべてわかる。
しあわせのハードル タイでエイズ孤児たちと暮らして	名取 美和	御茶の水 書房	HIVに母子感染した孤児たちの生活施設バーンロムサイで子どもたちと分かち合ったことは。著者の写真日記は、ゆったりとしたリズムで私たちに語りかける。
じつは私、摂食障害の子をもつ母親なんです	石原 朱理	幻冬舎ルネ ッサンス	摂食障害の子をもつ母親の体験談。崩壊しかけた家族が再び手を取り合い、病気を克服してゆくまでの2000日を綴る。
ストーカー 被害に悩むあなたにできること リスクと法的対処	長谷川 京子 [[ほか]	日本加除 出版	相談対応の経験に基づき、被害者の身を守るための対応策、法律と制度を整理。
セラピスト	最相 葉月	新潮社	カウンセリングに対する不審をきっかけに著者は自ら学び始め、同時に治療の変遷を辿り、検証に挑んだ。精神科医の中井久夫と対話を重ね、セラピストとは何かを探る。
同性婚、あなたは賛成？反対？ フランスのメディアから考える	浅野 素女	パド・ウイメン ス・オフィス	2013年5月、フランスで同性同士の結婚が認められることになった。結婚とは？家族とは？国を二分するほどの対立を引き起こしたフランスの法改正を通し、同性婚について考える。
母と娘はなぜこじれるのか	斎藤 環[[ほか]	NHK出版	女性の謎、ジェンダーの壁、父親不在…問題の原因から、葛藤を乗り越えた体験、自立した関係の築き方まで語り合う対談集。
ハルモニの唄 在日女性の戦中・戦後	川田 文子	岩波書店	戦中・戦後の在日社会、それを取り巻く日本社会を生々しく伝えてくれる、ハルモニ(おばあさん)たちの「苦労自慢」「貧乏自慢」。想像を絶する苦難、暴力を乗り越えてきた彼女たちの人生譚。
本当はひどかった昔の日本 古典文学で知るしたたかな日本人	大塚 ひかり	新潮社	現代特有に見える病理や事件も実はそうではないことが。「昔は良かった」の嘘について、古典文学から読み解く。

ウィルは女も男もいきいきと暮らせる社会づくりをめざす枚方市の拠点施設です

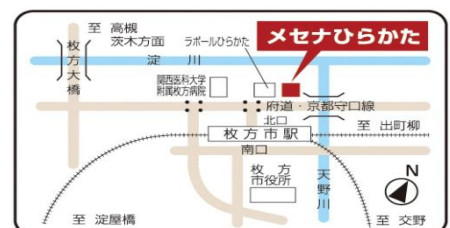
枚方市 男女共生フロア・ウィル

枚方市駅より徒歩約8分

〒573-1191 枚方市新町2-1-5 メセナひらかた会館3階

TEL 072-843-5636 FAX 072-843-5637

開室時間 平日 9:30～21:00 (火曜休室) 土日祝 9:30～17:00



【女性相談のご案内 お問い合わせ申し込みはウィルへ】

電話相談 (専用電話072-843-7860) 月曜日:10:00～12:00/13:00～17:00 木曜日:13:00～16:00/17:00～21:00

生き方相談(面談 要予約) 水曜日:13:00～21:00 金曜日:10:00～17:00

法律相談 (面談 要予約 1人1回限り) 第2金曜日・第3木曜日:13:00～16:00 第1金曜日・第4木曜日:17:00～20:00